

日语强化系列教材

当代日本语 会话

高级上

● 李淑云 黎晓妮 曹金波◎主编

大连外国语学院日语学院组织编写

刘金钊◎主审



大连理工大学出版社
Dalian University of Technology Press

~~~~~ 日语强化系列教材 ~~~~~

# 当代日语会话

(高级上)

大连外国语学院日语学院组织编写

主 审 刘金钊  
主 编 李淑云  
黎晓妮  
曹金波

大连理工大学出版社

© 李淑云等 2001

图书在版编目(CIP)数据

当代日本语会话(高级上) / 李淑云, 黎晓妮, 曹金波主编. — 大连: 大连理工大学出版社, 2001.2(2002.12 重印)

(日语强化系列教材)

ISBN 7-5611-0798-6

I. 当… II. ①李… ②黎… ③曹… III. 大学—日语—教材 IV. H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 43528 号

大连理工大学出版社出版

地址: 大连市凌水河 邮政编码: 116024

电话: 0411-4708842 传真: 0411-4701466 邮购: 0411-4707955

E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn URL: <http://www.dutp.com.cn>

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

幅面尺寸: 185mm × 260mm 印张: 15 字数: 308 千字

印数: 6 001 ~ 10 000

2001 年 2 月第 2 版

2002 年 12 月第 3 次印刷

---

责任编辑: 王佳玉

责任校对: 萧 音

封面设计: 孙宝福

---

定 价: 20.00 元

# 前 言

在外语教学中，听、说、读、写、译五项技能中的“说”一直是教师强调、学生苦恼的问题之一。随着国际交往的日益频繁，直接进行语言交际越来越显得重要。试想，学了几年外语，而面对外国人不能充分地表达自己的意愿，不能不说有失体面。

日语强化教学始终把听、说训练放在很重要的位置。多年来，为提高学生的口语表达能力，我们也一直在考虑编写一部得心应手的好教材。此次本书的出版，总算了却了我们一桩心愿。

本书共 12 课，每课包括会话和应用练习，其内容都与我们的生活密切相关，而且反映了日本当代现实社会，是一部了解日本、学习日语的好教材。文化是语言的基础和土壤，以文化为背景学习语言，会使学习者兴趣高、理解深、掌握快、应用广。

我们认为，会话和口语表达是相关联的两个概念。是否可以这样说，会话是口语表达的初级阶段。寒暄、请求、禁止、命令等都是一类语言功能，应该在初、中级阶段习得。而表达自己的完整思想，则应该在高级阶段教学完成。高级阶段开设会话课的目的，是为了提高学生的口语表达能力。在这里，我们提出一个要求，希望使用本教材的教师和学生，能在提高口语表达能力方面多下工夫。

本书在编写过程中，力求体系完整，方便读者，选材得当，但仍会存在这样或那样的问题，恳请专家、读者批评、指正。

编 者

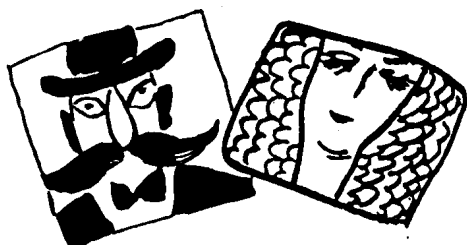
2001 年 2 月

## 目 次

### 前言

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 1 友だちになる .....       | 1   |
| 2 アンケートの結果を読んで ..... | 18  |
| 3 道を教える .....        | 30  |
| 4 料理と食生活 .....       | 66  |
| 5 本を借りる .....        | 89  |
| 6 男の立場・女の立場 .....    | 107 |
| 7 生活を楽しむ .....       | 123 |
| 8 ひどい目・こわい目 .....    | 140 |
| 9 旅をする .....         | 158 |
| 10 環境を考える .....      | 176 |
| 11 向いていますか .....     | 193 |
| 12 ことばを楽しむ .....     | 209 |
| 学習項目一覧 .....         | 224 |

# 1 友だちになる



初めて会った人と、まず挨拶<sup>あいさつ</sup>をかわしましょう。おたがいによく知り合い、友だちになれるよう、会話を続けてください。

?

次のようなことが話題になった時、あなたはどんなふうに話を進めていきますか。質問を読んで考えてみましょう。

1. あなたの国では、友だち<sup>とも</sup>を呼ぶとき、名字<sup>みょうじ</sup>で呼びますか。名前で呼びますか。あなたは、友だちにどう呼んでももらいたいですか。あだ名がありますか。
2. あなたが生まれたところのことを話してください。東京のような都会<sup>とかい</sup>ですか。もっと静かな<sup>しず</sup>ところですか。
3. 今、どこに住んでいますか。どうして、そこに住むことに決めましたか。住みやすいところですか。通勤<sup>つうきん</sup>、通学<sup>つうがく</sup>には便利<sup>べんり</sup>ですか。
4. 来る前に、日本についてどんなことを聞いたり、読んだりしましたか。
5. 実際<sup>じっさい</sup>に見た日本と、考<sup>かんが</sup>えていた日本とでは、どんな点<sup>てん</sup>が似ていて、どんな点<sup>てん</sup>が違<sup>ちが</sup>いましたか。どんなことに一番<sup>いちばん</sup>おどろきましたか。
6. 日本で、何を一番してみたいと思っていますか。

I

初めて会った人とまず挨拶<sup>あいさつ</sup>をかわし、おたがいに名前とどこから来たかを言いましょう。話す相手<sup>あいて</sup>によって、言葉のレベルを変えることができますか。失礼<sup>しつれい</sup>のないよう、でも親しくなれるよう、いつも適切なレベルの言葉<sup>えら</sup>を選んで話しましょう。

会話 1: 名前を聞く

(学生と先生)

アリス: はじめまして。アリス・グリーンと申します。

高柳<sup>たかなぎ</sup>: はじめまして。高柳<sup>たかなぎ</sup>です。よろしく。

アリス: すみません、お名前、もう一度<sup>いちど</sup>おっしゃっていただけますか。

高柳: 高柳です。長い名前でしょう。

アリス: ええ、あのう、たか何<sup>なん</sup>とおっしゃいますか。

高柳: た、か、や、な、ぎ、です。

アリス: た、か、や、な、ぎ、先生ですね。むずかしいですね。

高柳: 外国<sup>がいこく</sup>のかたは、みなさんむずかしいっておっしゃいますよ。高い<sup>やなぎ ハイ</sup>柳<sup>ハイル</sup> high willow<sup>ウィロウ</sup> っておぼえてください。

アリス: willow って、木<sup>き</sup>のwillowですか。

高柳: え、そうです。

アリス: ああ、おもしろいですね。Ms. High Willow<sup>ミス ハイ ウィロウ</sup>、それで背が高い<sup>たか</sup>んですか。

高柳: さあ、どうでしょうか。

質問 1. グリーンさんは何と言って聞きかえしていますか。

|   |     |
|---|-----|
| 1 | (1) |
|   | (2) |

会話 2: 名前の漢字をあてる

(友達<sup>とも</sup>どうし)

松田<sup>まつだ</sup>: 金子さん、名前、何ていうの。

金子： ようこよ。

松田： あっ、そうか。太陽<sup>たいよう</sup>の陽。

金子： ううん、ちがう。

松田： 太平洋<sup>たいへいよう</sup>の洋か。

金子： ちがう。

松田： じゃあ……日曜日<sup>にちようび</sup>の曜。

金子： そんなじゃないわよ。

松田： ううん、じゃあ、用事<sup>ようじ</sup>の用、必要<sup>ひつよう</sup>の要。

金子： やあね、そんな名前あるはずないでしょ。

松田： あっ、わかった。幼稚園<sup>ようちえん</sup>の幼。

金子： まっ、失礼しちゃうわね。紅葉<sup>こうよう</sup>の葉<sup>よう</sup>です。

松田： あっ、そうか、はっぱの葉<sup>は</sup>か。

質問 1. あいている所に正しい漢字を選んで入れてください。

|   |               |
|---|---------------|
| 1 | 金 子 (     ) 子 |
|---|---------------|

必要 太平洋 太陽 幼稚園 紅葉 用事 日曜日

### 会話 3: 出身地<sup>しゅっしんち</sup>を聞く

陳： ポリーニさんはどちらからいらっしゃいました。

ポリーニ： イタリアのカリエリという町です。

陳： カリエリっていいですよ…。

ポリーニ： サルデニア島の南にあります。陳さんは。

陳： あ、わたしは北京からです。

質問 1. ポリーニさんはどこから来ましたか。

2. そこはよく知られた町ですか。

3. 陳さんはどこから来ましたか。

4. 陳さんは、ポリーニさんがその町を知っていると思っていましたか。



|   |             |
|---|-------------|
| 1 |             |
| 2 | はい      いいえ |
| 3 |             |
| 4 | はい      いいえ |

練習 1 意味や使い方をよく考えて練習してください。

1. 下線のところを適切な形になおして言いなさい。

例 わたしのお名前はジョンソンです。

わたしの名前はジョンソンです。

(1) 家族は何人ですか。

\_\_\_\_\_は何人ですか。

(2) お住まいはどこですか。

お住まいは\_\_\_\_\_ですか。

(3) わたしの奥さんは英語の先生をしております。

\_\_\_\_\_は英語の\_\_\_\_\_をしております。

(4) 川島先生、あなたの主人は中国語をお話しになりますか。

川島先生、\_\_\_\_\_の\_\_\_\_\_は中国語をお話しになりますか。

2. 下線のところを尊敬の形に変えて言いなさい。

例 どうして日本に来たんですか。

どうして日本にいらっしゃったんですか。

(1) いつまでいるんですか。

いつまで\_\_\_\_\_んですか。

(2) ぜひ寄ってください。

ぜひ\_\_\_\_\_ください。

(3) どうぞ食べてください。

どうぞ\_\_\_\_\_ください。

(4) もう一度言ってもらえますか。

もう一度\_\_\_\_\_ますか。

(5) 知っていますか。

\_\_\_\_\_か。

3. 下線のところを親しい人と話すときの短い形にして言いなさい。

例 何時に来ますか。

何時に\_\_\_\_\_来る\_\_\_\_\_?

(1) わかりましたか。

\_\_\_\_\_?

(2) 何、めし上がりますか。

何、\_\_\_\_\_?

(3) いっしょに行きませんか。

いっしょに\_\_\_\_\_?

(4) 今どこに住んでいるんですか。

今どこに\_\_\_\_\_?

(5) どこに勤めているんですか。

どこに\_\_\_\_\_?

4. 次の名前は男の名前ですか、女の名前ですか。ほかにどんな名前を知っていますか。できるだけたくさん言ってみましょう。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| (1) ゆたか (豊・裕)   | (2) まさゆき (昌幸・雅之) |
| (3) さやか (清香)    | (4) かおる (薫・馨)    |
| (5) なおき (直樹・尚紀) | (6) かずみ (和己・一美)  |
| (7) けん (憲・健)    | (8) みちよ (三千代・道代) |
| (9) てつや (徹也・哲哉) | (10) ゆきえ (雪江・幸恵) |

5. ~という <sup>ひつよう</sup> 必要なら「~という」を使いなさい。いらないと思ったら×を書きなさい。▷相手がたぶん知らないものに付けます。

例 生まれたのは、ミネソタ <sup>しゅう</sup> 州のマンケイトー というところです。

- |                                     |                              |
|-------------------------------------|------------------------------|
| (1) ニューヨーク _____                    | から参りました。                     |
| (2) 3月にポーランド _____                  | から来ました。                      |
| (3) 渋谷の近くの <sup>しんせん</sup> 神泉 _____ | に住んでいます。                     |
| (4) 4月から早稲田大学 _____                 | で勉強する予定です。                   |
| (5) 今、東西電機 _____                    | で研修 <sup>けんしゅう</sup> をしています。 |

6. 場面と相手によって、言葉のレベルを変える練習をしましょう。

(1) 「ふつうの形」を「<sup>そんけい</sup>尊敬の形」に変えなさい。

例 読む (お読みになる)

例 言う (おっしゃる)

使う ( )

見る ( )

書く ( )

食べる ( )

待つ ( )

行く ( )

飲む ( )

来る ( )

帰る ( )

いる ( )

やめる ( )

する ( )

借りる ( )

(2) ふつうの形・尊敬の形とくだけた形・ていねいな形を、次のように組み合わせ、いろいろな単語を <sup>だいにゅう</sup> 代入して言いなさい。▷くだけた形は「~です/ます」のつかない形です。親しい人と話すとき使います。

例 ふつう・くだけた (読む ) (行く )

ふつう・ていねい (読みます ) (行きます )

尊敬・くだけた (お読みになる ) (いらっしゃる )

尊敬・ていねい (お読みになります) (いらっしゃいます)

- (3) いろいろなレベルの言い方を練習しなさい。まず、空欄に答えを書き、次にいろいろな単語を代入して言いなさい。聞かれたら、「はい」「ええ」「うん」「いいえ」「いえ」「ううん」などから選んで答えなさい。

例

| 女          | 男         |
|------------|-----------|
| 読む?        | 読む? /読むか? |
| 読みになる?     |           |
| 読みます?      |           |
| お読みになります?  |           |
| 読みますか?     |           |
| お読みになりますか? |           |

| 女    | 男 |
|------|---|
| 読んだ? | / |
|      |   |
|      |   |
|      |   |
|      |   |

| 女     | 男 |
|-------|---|
| 読まない? | / |
|       |   |
|       |   |
|       |   |
|       |   |

| 女    | 男 |
|------|---|
| 読むの? | / |
|      |   |
|      |   |
|      |   |

| 女     | 男 |
|-------|---|
| * 元気? | / |
|       |   |
|       |   |
|       |   |
|       |   |

\* 「好き、ひま」「さびしい、忙しい」など、動詞以外でも尊敬の形を使う語もある。

### まとめ

名前や出身地について、上手にあいづちを打って楽しく話をすすめて下さい。

|   |                                                                 |
|---|-----------------------------------------------------------------|
| Ⅱ | どうして日本へ来たか、もうどのぐらい日本にいるか、今どこにだれと住んでいるか、そこはどんなところか、について話し合いましょう。 |
|---|-----------------------------------------------------------------|

## 会話 4: 外国へ来た理由<sup>りゆう</sup>を言う

- 田村<sup>たむら</sup>: あの、デイビッドさんでしたっけ。  
 デイビッド: はい、デイビッドです。  
 田村: どうもすみません。なかなか人の名前がおぼえられなくて。

デイビッド: いいえ。外国人の名前はおぼえにくいですから。

田村: あのう、デイビッドさんはどうして日本にいらっしゃったんですか。

デイビッド: そうですね…、はっきりした目的はないんですが、知らない国で暮らしてみたかったんです。

田村: ああ、そうですか。でも、いいですね、身<sup>み</sup>軽<sup>がる</sup>で。僕<sup>ぼく</sup>も、そんなふう  
に、どこかへ行きたいですよ。

デイビッド: じゃ、田村さんも行けばいいじゃありませんか。

田村: ええ、だめですよ、僕は。女<sup>にようばう</sup>房<sup>ぼう</sup>や子どももいるし…。

デイビッド: ええ…。

質問 1. デイビッドさんはどうして日本に来たのですか。

2. 田村さんは、なぜ、自分<sup>じぶん</sup>はだめだと言っていますか。

|   |  |
|---|--|
| 1 |  |
| 2 |  |

## 会話 5: 日本にどれぐらいいるか言う

(かいしゃ どうりょう  
会社の同僚)

キム: 林さん、日本に来てから長いんですか。

林<sup>りん</sup>: ええ。もう三年になります。

キム: ああ、三年ですか。ずっと東京ですか。

林: ええ、そうですよ。

キム: なるほど、それで東京の町のことに  
くわしいんですね。

林: いえ、たいしたことありませんよ。

キム: でも、どこにおいしい飲<sup>の</sup>み屋<sup>や</sup>がある  
とか、どこのレストランは安いと  
か、よく知ってるじゃないですか。

林: いや、そういうことだけです、知  
ってるのは。



質問 1. 林さんは、日本に来てからどれぐらいになりますか。

2. 林さんは、どんなことをよく知っていますか。

|   |  |
|---|--|
| 1 |  |
| 2 |  |

## 会話 6: だれと住んでいるかについて言う

(若い同僚<sup>どうりょう</sup>)

やまだ 山田: のぐち 野口さん、どこに住んでるの。

のぐち 野口: いたばし 板橋ですけど。

山田: あ、そう。一人で住んでるの。

野口: いえ、しゅじん 主人と二人です。

山田: えっ、けっこん 結婚してるの。

野口: そうですよ。

山田: 知らなかったなあ。一人かと思ってた。まだわか<sup>わか</sup>いでしょう。

野口: いえ、もう25ですから。

山田: 25? まだ若いじゃない。

質問 1. 野口さんはどこに住んでいますか。

2. だれと住んでいますか。

|   |  |
|---|--|
| 1 |  |
| 2 |  |

## 会話 7: 住んでいる所について話す

おう 王: あ、かみ 清水さん、お帰りですか。

しみず 清水: ええ。王さんはまだなんですか。

王: ええ、えいが 映画を見て帰ろうと思って。

清水: ああ、いいですね。わたしはつうきん<sup>つうきん</sup>にじかん<sup>じかん</sup>がかかるから、よる<sup>よる</sup>はだめなんですよ。

王: ああ、どちらにお住まいなんですか。  
 清水: <sup>はちおうじ</sup>八王子です。  
 王: 八王子。八王子っていうと、どれぐらいかかりますか。  
 清水: 一時間半。  
 王: あ、それは大変ですね。<sup>たいへん</sup>  
 清水: ええ。もう少し近いと<sup>らく</sup>楽なんですけどね。  
 王: そうですね。  
 清水: 王さんはどちらに。  
 王: わたしは、<sup>けいおうせん</sup>京王線の<sup>めいだいまえ</sup>明大前です。  
 清水: ああ、近くていいですね。  
 王: ええ。<sup>やちん</sup>家賃はちょっと高いんですが、<sup>こうつう</sup>交通の<sup>べん</sup>便はいいですね。

- 質問 1. 清水さんはどこに住んでいますか。  
 2. 通勤にどれぐらい時間がかかりますか。  
 3. 王さんはどこに住んでいますか。  
 4. 王さんの住んでいるところはどんなところですか。

|   |  |
|---|--|
| 1 |  |
| 2 |  |
| 3 |  |
| 4 |  |

**練習 1** 意味や使い方をよく考えて練習してください。

7. ～たつけ ▷はつきり思いださないことを<sup>たし</sup>確かめるとき、使います。

例 デイビッドさんですか。 (デイビッドさんでしたつけ。)

- (1) お<sup>くに</sup>国はどちらですか。 ( )  
 (2) 田中……なんていいですか。 ( )  
 (3) 3時15分からですか。 ( )  
 (4) 5<sup>かい</sup>階の<sup>かいぎしつ</sup>会議室ですか。 ( )  
 (5) <sup>みどりいろ</sup>緑色の電車は<sup>なにせん</sup>何線ですか。 ( )

8. ~ばいいじゃありませんか ▷ どうしてしないんですか、という気持ちで助言するとき、使います。

例 田村さんも行く (田村さんも行けばいいじゃありませんか。)

- (1) コピーする ( )
- (2) 休みをとる ( )
- (3) 店員てんいんにきく ( )
- (4) となりの人に借りる ( )
- (5) 本人ほんにんに確かめてみる ( )

9. ~と~んですけど ▷ 希望きぼうと実際じっさいとが違っていて残念ざんねんな気持ちを表あらわします。

例 もう少し近い・楽だ (もう少し近いと楽なんですけどね。)

- (1) もう少しすいている・楽だ ( )
- (2) もっと近い・便利だ ( )
- (3) もう少し広い・いい ( )
- (4) もっと安い・買える ( )
- (5) もっと上手だ・いい ( )

**練習 2** すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

1. 日本へ来た理由りゆうを言ってみましょう。

例 知らない国で暮らしてみたかった

**知らない国で暮らしてみたかったんです。**

- (1) 日本で働はたらいてみたかった
- (2) 主人しゅじんの転勤てんきんで来た
- (3) 仕事で来た
- (4) 日本語が勉強したかった
- (5) 友だちに会いに来た

**ま と め**

日本へ来た理由、滞日期間、住まいについて、友だちと楽しく話をすすめてください。



Ⅲ

仕事のこと、日本について感じたこと、これから日本でしようと思っていることなどについて話し合ひましょう。

会話 8: 仕事について話す

パスカル: マリアさん、いま、何かお仕事していらっしゃるんですか。

マリア: ええ。スペイン語の教師をしています。

パスカル: ああ、先生ですか。どこか学校で?

マリア: ええ、パートタイムですけど。パスカルさんは。

パスカル: 僕は、去年の九月から、東洋電機という会社に勤めてるんです。

マリア: ああ、そうですか。どうですか、日本の会社は。

パスカル: そうですねえ。いろいろありますけど、女子社員が制服を着ているのにはちょっとおどろきました。それに、社長が年よりなのにも。

マリア: あのう、残業が多いんじゃないですか。

パスカル: いや、そう聞いていたんですけど、それほどでもありませんよ。



- 質問 1. マリアさんの仕事は何ですか。  
2. パスカルさんの仕事は何ですか。  
3. パスカルさんは日本の会社についてどう思っていますか。

|   |     |
|---|-----|
| 1 |     |
| 2 |     |
| 3 | (1) |
|   | (2) |
|   | (3) |

会話 9: 家族のことを話す

リー: ご近所に越してきましたリーと申します。韓国からまいりました。

高橋: わたくし、高橋です。どうぞよろしく。